



## このマニュアルについて

---

**May 30, 2007, OL-7827-06-J**

ここでは、『Cisco Service Control Engine (SCE) ソフトウェア コンフィギュレーション ガイド』の対象読者、構成、および表記法について説明します。

このマニュアルは、SCE プラットフォームの設定および保守を担当する、経験豊富なネットワーク管理者を対象としています。

ここでは、次の内容について説明します。

- [マニュアルの履歴 \(p.xxxvi\)](#)
- [マニュアルの構成 \(p.xxxviii\)](#)
- [表記法 \(p.xxxix\)](#)
- [関連資料 \(p.xl\)](#)
- [マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、およびセキュリティ ガイドライン \(p.xli\)](#)

## マニュアルの履歴

Cisco Service Control リリース	Part Number	発行日
リリース 3.1.0	OL-7827-06	2007 年 5 月

### 変更内容

次の機能を追加しました。

- 非対称ルーティング トポロジ

次の章は、NetflowV9 プロトコル オプションの内容を含めるために更新されました。

- 未加工のデータ形式：RDR フォーマットおよび Netflow エクスポート

Cisco Service Control リリース	Part Number	発行日
リリース 3.0.5	OL-7827-05	2006 年 11 月

### 変更内容

次の機能を追加しました。

- SCMP の管理

これまでこのマニュアルになかった各種 CLI (コマンドライン インターフェイス) コマンドを説明するために、次のセクションが追加または更新されました。

- SCE プラットフォームの運用状況のモニタリング
- 接続モードのモニタリング
- ラインカードアウェア モードのリンク障害リフレクション (SCE 2000 のみ)
- トンネル マッピングされているサブスクリバの削除
- トラフィック規則

Cisco Service Control リリース	Part Number	発行日
リリース 3.0.3	OL-7827-04	2006 年 5 月

### 変更内容

次の機能を追加しました。

- MPLS/VPN サポート (「*Managing Subscribers and Configuring Tunneling Protocols*」の MPLS/VPN 関連の変更内容を含む)
- VLAN 変換の設定
- VAS over 10G

「独自 MIB のリファレンス」が、pcube エンタープライズ MIB に反映されるように認識されました。

Cisco Service Control リリース	Part Number	発行日
リリース 3.0	OL-7827-03	2005 年 12 月

### 変更内容

次の機能を追加しました。

- Value Added Services (VAS)

- トラフィック フォワーディング
- SCE プラットフォーム利用率のモニタリング
- 冗長管理ポートの設定
- 管理インターフェイス セキュリティ
- TACACS+ Authentication, Authorization and Accounting (AAA; 認証、認可、アカウントिंग)
- カテゴリへの RDR のダイナミック マッピング

Cisco Service Control リリース	Part Number	発行日
リリース 2.5.7	OL-7827-02	2005 年 5 月

#### 変更内容

製品マニュアルの再編成および改訂を完了。

## マニュアルの構成

このマニュアルの構成は、次のとおりです。

章	タイトル	説明
第 1 章	一般的な概要	SCE プラットフォームの管理の概要を示します。
第 2 章	CLI	Cisco SCE CLI の使用方法について詳しく説明します。
第 3 章	操作	コンフィギュレーションの管理方法、アプリケーションのインストール方法、およびシステム ソフトウェアのアップグレード方法について説明します。
第 4 章	ユーティリティ	セットアップ ウィザード、ユーザ ログ、およびファイル操作について説明します。
第 5 章	管理インターフェイスとセキュリティの設定	各種管理オプション (Telnet、SSH、SNMP など) の設定方法について説明します。また、システム時間、ドメイン名、管理 IP アドレス、パスワードの設定方法について説明します。
第 6 章	ライン インターフェイスの設定	トンネリング、TOS マーキング、およびトラフィック規則の設定方法について説明します。
第 7 章	接続の設定	接続モード、リンク モード、および障害時の動作の設定方法について説明します。
第 8 章	未加工データのフォーマット: RDR フォーマットと NetFlow エクスポート	RDR が正しい宛先に送信されるように RDR フォーマットを設定する方法について説明します。
第 9 章	サブスクリバの管理	サブスクリバ情報のインポート / エクスポート方法およびサブスクリバのモニタリング方法について説明します。
第 10 章	冗長構成およびフェールオーバー	冗長構成システムの設定および管理の方法について説明します。  この章は SCE 2000 プラットフォームのみを対象にしています。
第 11 章	DDoS 攻撃の識別と防御	アタック フィルタリングの設定方法について説明します。
第 12 章	VAS トラフィック フォワーディング	VAS およびそのトラフィック転送の設定方法について説明します。
第 13 章	MPLS/VPN のサポート	Multiprotocol Label Switching (MPLS; マルチプロトコル ラベル スイッチング) / Virtual Private Network (VPN; 仮想私設網) のサポートおよびそのサブスクリバとサポートの設定、またはモニタリング方法について説明します。
第 14 章	SCMP の管理	SCE プラットフォームとシスコ製ルータの Intelligent Service Gateway (ISG) 機能を統合したプロトコルである Service Control Management Protocol (SCMP) について説明します。また、SCMP、SCMP ピア デバイス、Remote Authentication Dial-In User Service (RADIUS) クライアントの設定および管理方法についても説明します。
付録 A	SCE プラットフォーム利用率のモニタリング	実トラフィックにインストールされた SCE プラットフォームのモニタリング方法について説明します。
付録 B	独自 MIB のリファレンス	独自の Service Control エンタープライズ MIB (管理情報ベース) の定義を示します。

## 表記法

このマニュアルでは、次の表記法を使用しています。

- **太字**は、コマンド、キーワード、およびボタンに使用されています。
- *イタリック体*は、ユーザが値を指定するコマンド入力に使用されています。
- `screen` フォントは、画面に表示される情報の例に使用されています。
- **太字**の `screen` フォントは、ユーザが入力する情報の例に使用されています。
- 縦棒 (|) は、別個の選択肢で、相互に排他的な要素を示します。
- 角カッコ ([ ]) は、任意の要素を示します。
- 波カッコ ({} ) は、必須の選択肢を示します。
- 角カッコ内の波カッコ ({{ }}) は、任意の要素内の必須の選択肢を示します。



(注)

「*注釈*」です。役立つ情報や、このマニュアル以外の参照資料などを紹介しています。



ワンポイント・アドバイス

「*時間の節約に役立つ操作*」です。記述されている操作を実行すると時間を節約できます。



注意

「*要注意*」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。



警告

「*危険*」の意味です。人身事故を予防するための注意事項が記述されています。機器の取り扱い作業を行うときは、電気回路の危険性に注意し、一般的な事故防止対策に留意してください。

## 関連資料

ご使用の SCE プラットフォームおよび SCE プラットフォーム上で動作するソフトウェアは、広範囲にわたる機能を備えており、次のリソースに記載されています。

- Service Control CLI およびすべての CLI コマンドのリストに関する詳細については、『*Cisco Service Control Engine (SCE) CLI Command Reference*』を参照してください。
- 初期設定を含むインストールの詳細については、該当するインストールガイドを参照してください。
  - 『*Cisco SCE 2000 4xGBE Installation and Configuration Guide*』
  - 『*Cisco SCE 2000 4/8xFE Installation and Configuration Guide*』
  - 『*Cisco SCE 1000 2xGBE Installation and Configuration Guide*』



(注)

WWW 上のシスコの Web サイト URL から、シスコのソフトウェア コンフィギュレーションおよびハードウェア インストール/メンテナンスの資料にアクセスできます。各国語版のマニュアルは、次の URL から入手できます。[http://www.cisco.com/public/countries\\_languages.shtml](http://www.cisco.com/public/countries_languages.shtml)

- 初期インストールおよび起動については、該当するクイック スタート ガイドを参照してください。
  - 『*Cisco SCE 2000 4xGBE Quick Start Guide*』
  - 『*Cisco SCE 2000 4/8xFE Quick Start Guide*』
  - 『*Cisco SCE 1000 2xGBE Quick Start Guide*』
- SCE 2000 プラットフォームの WAN インターフェイスの国際適合規格、安全性、および規定情報については、適合規格および安全に関する情報についてのマニュアルを参照してください。
  - 『*Regulatory Compliance and Safety Information for Cisco Service Control Engine (SCE)*』
- Service Control Management Suite の他のコンポーネントのインストールおよび設定については、次のマニュアルを参照してください。
  - 『*Cisco SCMS Subscriber Management User Guide*』
  - 『*Cisco SCMS Collection Manager User Guide*』
  - 『*Cisco Service Control Application for Broadband User Guide*』
  - 『*Cisco Service Control Application Reporter User Guide*』
- シスコ製品の資料を表示する場合、または資料に関する一般情報を取得する場合は、次の情報源を参照してください。
  - SCE 2000 プラットフォームに添付されているシスコ情報パッケージ

## マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、およびセキュリティ ガイドライン

マニュアルの入手、テクニカル サポートの利用、マニュアルに関するフィードバックの提供、セキュリティ ガイドラインの入手、および推奨されるエイリアスと一般的なシスコのマニュアルについては、次の URL で月刊の『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。このマニュアルは、新規および改訂版のすべてのシスコの技術マニュアルについても記載しています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

### Japan TAC Web サイト

Japan TAC Web サイトでは、利用頻度の高い TAC Web サイト (<http://www.cisco.com/tac>) のドキュメントを日本語で提供しています。Japan TAC Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/jp/go/tac>

サポート契約を結んでいない方は、「ゲスト」としてご登録いただくだけで、Japan TAC Web サイトのドキュメントにアクセスできます。

Japan TAC Web サイトにアクセスするには、Cisco.com のログイン ID とパスワードが必要です。ログイン ID とパスワードを取得していない場合は、次の URL にアクセスして登録手続きを行ってください。

<http://www.cisco.com/jp/register/>

